

## ハートランド平尾台株式会社の経営情報について（報告）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

### 1 株式会社の現況に関する事項

#### （1）事業の経過及び成果

##### ア 事業の経過

当社は、「平尾台の自然環境保全及び平尾台上住民の生活並びに産業活動の均衡ある発展に貢献するとともに、都市及び近郊住民が心身ともにリフレッシュできる場を提供する。」ことを設立の目的にしています。

主たる事業として、北九州市の「北九州市平尾台自然の郷（以下「ソラランド」という。）」及び福岡県の「福岡県平尾台自然観察センター（以下「センター」という。）」の指定管理業務を受託しています。なお、令和5年度は、ソラランドが4回目の受託契約（令和6年度までの6年間）中の5年目、センターが5回目の受託契約（5年間）中の2年目となりました。

令和5年度は、ソラランドの開園20周年記念事業として、4月にカルスト台地の地形を活かした新感覚のフィールドアスレチック施設「平尾台アスレ」をオープンするとともに、9月にはアスレ内にターザンロープ遊具を増設しました。新たな集客施設の整備に投資を行ってきたことで、一日中遊べる公園としての魅力が一層高まり、集客数、売上高は、令和4年度よりも更に増加しています。また、平尾台にとどまらず北九州市の観光振興のために、令和5年度から新たな事業として旅行業にも取り組んでいます。

一方で、原油価格の高騰による諸物価の上昇により、電気料金をはじめとした公共料金や燃料費、商品の仕入費などの経費が増加しています。また、開園以来20年以上経過した設備や施設の修繕にかかる経費が増加しています。

このように厳しい状況が続く中、当社は集客のための積極的な設備投資を行うと同時に、運営経費の節減にも取り組んでまいりましたが、令和5年度は、残念ながら平成30年度以来5年ぶりの赤字決算となりました。

##### イ 事業の成果

##### （ア）入園・入館者数

##### ① ソラランド

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入園者数	115,750人	147,970人	211,652人	258,566人
コロナ禍前（令和元年度）との比較	▲73,525人 61.2%	▲41,305人 78.2%	22,377人 111.8%	69,291人 136.6%

（参考）令和元年度 189,275人

令和5年度の入園者数は258,566人で、4年ぶりに20万人を超えた4年度を46,914人上回り、コロナ禍前の令和元年度との比較でも69,291人増加(136.6%)しています。

コロナ禍の影響を大きく受けた令和2年度の入園者数は開園以来最低でしたが、3年度以降整備してきたハイジブランコやパークゴルフ場、ドッグランに加えて新たに「平尾台アスレ」がオープンしたことで、令和5年度も増加傾向が続きました。

② センター

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入館者数	14,247人	15,785人	22,212人	11,624人
コロナ禍前(令和元年度)との比較	▲19,951人 41.7%	▲18,413人 46.2%	▲11,986人 65.0%	▲22,574人 34.0%

(参考) 令和元年度 34,198人

令和5年度に開館した4月～8月までの入館者数は11,624人と、目標としていたコロナ禍以前には及ばないものの前年度4月～8月と同水準(67人増)でした。9月～3月はリニューアル工事のため休館し、リニューアルオープンに向けた準備と、自然保護意識の啓蒙・指導及びフィールドの維持管理を継続して行いました。

(イ) 売上高(ソラランド+センター)

(単位:千円。税抜)

区 分		令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)
ソラランド	指定管理受託収入(市)	143,198	143,199	143,203	144,100
	事業収入	30,930	37,745	48,776	54,293
	市指定事業収入	17,207	20,846	26,634	18,885
	自主事業収入	13,723	16,899	22,142	35,408
小 計		174,128	180,944	191,979	198,393
センター	指定管理受託収入(県)	24,405	24,435	24,545	24,545
	その他収入	1,298	29	132	139
	小 計	25,703	24,464	24,677	24,684
合 計		199,831	205,408	216,656	223,077
前年度との比較(千円)		▲9,853	5,577	11,248	6,421
コロナ禍前(令和元年度)との比較(千円)		▲9,853	▲4,276	6,972	13,393

(参考) 令和元年度 209,684千円

令和5年度の売上高の合計は223,077千円で、4年度よりも6,421千円の増となり、コロナ禍前の令和元年度と比べても13,393千円の増となりました。

主な要因は、ソラランドの入園者が増加したことに伴い、市指定事業収入では駐車場の利用者が増加したこと、自主事業収入では、「平尾台アスレ」オープンの効果が最も大きかったほか、ファーストフードやランドカーの利用者が増加したことによるものです。

今後も、一日中遊べる公園としての魅力を高めるとともに新たな売れ筋商品を提供すること

で増加傾向を継続したいと考えています。

(ウ) 委託事業の売上状況

(単位：千円。税込)

区 分	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	備 考
F C K	令和3年5月 オープン	42,361	43,378	37,446	レストラン、グランピング
平尾台テラス		令和4年9月 オープン	8,671	15,947	ドッグラン、RVパーク、カフェ
合計		42,361	52,049	53,393	

※ F C K・・・FOREST CAMP KOKURA（グランピング、レストランの委託事業者）

経費の削減と効率的な運営を行うために、レストランとグランピング及びドッグランとRVパークの運営を、専門的なノウハウを持った協力事業者に委託して経営の安定化とサービスの向上を図っています。令和5年度の売上額は、F C Kが37,446千円、平尾台テラスが15,947千円、合計53,393千円で、4年度に比べて1,344千円の増となっています。

(2) 主な実施事業

ア ソラランド

(ア) 新たな取組み

- ・施設整備（平尾台アスレ、RVパークの拡張）
- ・PR（英字情報メディアの活用）
- ・利用者サービスの向上（飲食部門等の強化、旅行業の開始、キャッシュレス決済の導入、デジタルサイネージの導入、キャンピングカーイベントの開催）
- ・イベント（開園20周年記念事業）

(イ) 例年の取組み

- ・PR（インターネット等の活用、アウトリーチ活動）
- ・利用者サービスの向上（開園時間の延長、バッテリーカー）
- ・イベント（スポーツ大会、天体観測、地域との協働、学校教育との連携、菜園、果樹園の活用）
- ・SDGs学習プログラム
- ・西日本旅行ネットワークの会
- ・キャンプ場
- ・植栽管理

イ センター

- ・フィールドイベント
- ・ボランティア活動
- ・特別展示

## (3) 設備投資などの状況(令和5年度の主なもの)

(単位：千円。税抜)

主な設備		員数	金額
建物等の整備	平尾台アスレ整備	一式	40,129
	新キャンプ場木製入口ゲート整備	一式	386
器具修繕等	きたぼっぼ燃料バルブ不良修理	一式	114
	日除けテント基礎及び土手階段整備	一式	360
	ミストシステムホース及びノズル取替	一式	116
	ロボット草刈機バッテリー部品交換	一式	158
	ロボット草刈機配線焼損修理	一式	149
	非常用放送設備障害修理	一式	257
	陶工房照明器具取替(LED)	一式	190
	無料休憩所女子トイレ照明器具取替(LED)	一式	143
その他	来園者避暑対策 日よけボックスセット	17基	430
	ピクニックテーブルセット	9点	307
計			42,739

## (4) 今後の課題

4月30日に観光庁が公表した「宿泊旅行統計」によると、今年3月に国内のホテルや旅館に泊まった人は、前年同月に比べて8.2%増の延べ約5,486万人でした。このうち外国人は68.2%増の約1,270万人で1月当りの最多人数を更新したとのことです。

新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行して1年となり、客足は順調に回復しており、今後も国内はもとよりインバウンドの観光需要が増すことが見込まれています。

このような中、当社では、観光客を呼び込むため結成した「西日本旅行ネットワークの会」や「旅行業の登録」を活かした取組みを開始しています。本年4月には「メディア関係者向けツアー体験会」を開催。マスコミ各社とJR西日本にご参加いただき、牡鹿鍾乳洞のケイビングと宮崎牛BBQを体験していただきました。また、5月には小倉駅発着のバスツアー「食と体験 平尾台満喫ツアー」を試行的に実施し、参加者の皆さまに平尾台の魅力を堪能していただきました。当社では、今回のツアー体験会等での経験と反省を踏まえ、ツアー企画の一層の充実を図ってまいります。

また、ソラランドについては、「カルスト台地」にあるという強みを活かした取組みや来園者のニーズに沿った施設整備にも引き続き取り組んでまいります。昨年4月にグランドオープンしたフィールドアスレチック施設「平尾台アスレ」については、お陰を持ちまして多くの皆さまにご利用いただいておりますが、このような集客施設というものは供用開始した瞬間から「陳腐化」が始まり利用者が減少していくことも事実です。このため、ランニングコストがかからない形でのコンテンツ拡充を進めるとともに、増収増益を図ることによって、経営体質の安定と株主様への配当を確保してまいりたいと考えています。

さらに、指定管理業務の一環として、積極的に無料遊具も整備し、市民の憩いの場を充実させてまいります。

一方、センターについては、現在、福岡県が施設と展示物のリニューアルのための大規模改修を

進めており、令和7年春のオープン予定です。

当社は、今後ともお客様の満足度の向上と、より一層魅力ある施設とするために、『今日はここに来て本当に良かった』と思っていただける公園づくり」を合言葉に、社員一丸となって取り組んでまいります。

## ア 令和6年度の取組み

### (ア) ソラランドについて

令和6年度も入園者や売上げの増加傾向を更に加速させるために、これまで投資してきたアクティビティなどの施設の拡充を進めて更なる成果を図るとともに、来園者のニーズに沿ったサービスの提供や魅力あるイベントの開催による満足度の向上と、遊休地を活用した収益施設などの整備を進めてまいります。

主な取り組みは以下のとおりで、令和6年度の集客数は、260,000人を目標とします。

#### ① 新たな取組み

- ・施設整備（平尾台アスレ遊具増設、らくがきエリアの整備）
- ・利用者サービスの向上（飲食部門等の強化、物販の強化、グランピングの跡地利用、ドックスポーツの開催、スプリングコンサート in 平尾台、ウォーキングラリーの開催、早朝・夕暮れドッグラン、果樹園リニューアル）
- ・観光振興（アクティビティとBBQのツアー開催）

#### ② 例年の取組み

- ・PR（インターネット等の活用、アウトリーチ活動）
- ・利用者サービスの向上（開園時間の延長、バッテリーカー）
- ・イベント（ガイド事業・講座、ボランティアの拡充、スポーツ大会、音楽、天体観測、ハイキング、地域との協働、学校教育との連携、菜園、果樹園の活用）
- ・SDGs学習プログラム
- ・西日本旅行ネットワークの会
- ・キャンプ場
- ・植栽管理

### (イ) センターについて

開館から24年目を迎えるセンターは、福岡県が進める施設の改修工事のため令和5年9月より休館となっています。工事は、展示物の更新だけでなく、施設の全面的な改修で省エネ・長寿命化・デジタル化を主な目的としています。

令和5年度に内装工事（照明・空調・電気設備等の更新）を終え、令和6年度に展示工事・外装工事（外壁・屋外床面タイル張替え等）が計画されており、リニューアルオープンは令和7年春を予定しています。

6年度の事業については、休館中も継続して自然保護意識の醸成・啓発・指導を行ってまいります。また、リニューアルオープンに向けた施設の整備とPR、各駐車場やフィールドの維持管理と利用の適正化に取り組んでいきます。

令和6年度の主な事業計画は、以下のとおりです。

- ・PR
- ・イベント（登山、観察会、洞窟探検）

- ・パトロール等（フィールド巡視と異常管理）
- ・ガイド
- ・自然保護意識の醸成
- ・人材育成（社員教育、ボランティアの育成）
- ・展示リニューアルに係る資料等データ提供
- ・工事対象外の施設の整備
- ・フィールド・各駐車場の整備
- ・植物保護・研究活動への協力

(5) 資金調達状況 特記事項はありません。

(6) 企業結合状況 子会社等はありません。

(7) 主な借入先 該当事項はありません。

(8) 営業成績及び財産の状況の推移

区 分 \ 期 別	R3/3 (第 25 期)	R4/3 (第 26 期)	R5/3 (第 27 期)	R6/3 (第 28 期)
売上高 (千円)	199,833	205,409	216,656	223,077
経常利益 (千円)	7,476	7,262	1,448	▲7,273
当期純利益 (千円)	4,642	5,127	1,546	▲7,437
1 株当たり当期純利益	190 円 91 銭	210 円 85 銭	63 円 57 銭	▲305 円 82 銭
純資産 (千円)	252,396	257,524	259,070	250,416
総資産 (千円)	280,270	278,060	272,508	263,468

【注】 1 株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数に基づいて算出しています。

## 2 会社の概況（令和6年3月31日現在）

(1) 主要な事業内容（定款記載の主な事業内容）

- ・遊園地及びテーマパークの経営
- ・宿泊施設、観光果樹園等の観光関連施設の経営
- ・イベントの企画及び運営に関する事業
- ・旅行業法に基づく旅行業
- ・飲料品・食料品（畜産食料品を含む。）の加工及び製造並びに販売
- ・書籍、衣料品、日用雑貨品、工芸品、民芸品の販売
- ・キャンプ用品、スポーツ用品の販売及びレンタル事業
- ・医薬品、医薬部外品の販売
- ・動植物の販売
- ・公共施設の運営、維持管理（除雪作業、清掃作業、草刈作業等）に関する受託事業

- ・平尾台及びその周辺地域の環境保全、整備に関する事業
- ・自然環境の保全、整備に関するコンサルティング事業

(2) 主な事業所

名 称：本社

所在地：北九州市小倉南区平尾台一丁目1番1号

(3) 株式の状況

ア 会社が発行する株式の総数	80,000 株
イ 発行済株式の総数	24,320 株
ウ 当期末株主数	27名
エ 株主の状況	

株 主 名	所有株式数 (株)	出資比率 (%)	当社の該当株主 の出資状況
北九州市	5,880	24.18	-
UBE 三菱セメント株式会社	4,200	17.27	なし
株式会社 ヨアーズ	3,080	12.66	なし
三菱重工機械システム株式会社	2,800	11.51	なし
株式会社井筒屋	1,400	5.76	なし
株式会社ピーエス三菱	1,400	5.76	なし
株式会社西日本シティ銀行	1,000	4.11	なし
住友大阪セメント株式会社	940	3.86	なし
三井住友建設株式会社	840	3.45	なし
株式会社太平設計	360	1.48	なし
株式会社にしけい	280	1.15	なし
株式会社マテリアル九州	180	0.74	なし
コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	180	0.74	なし
株式会社九電工	180	0.74	なし
株式会社三井住友銀行	180	0.74	なし
西華産業株式会社	180	0.74	なし
株式会社みずほ銀行	180	0.74	なし
株式会社乃村工藝社	180	0.74	なし
株式会社三菱UFJ銀行	180	0.74	なし
三菱UFJ信託銀行株式会社	180	0.74	なし
株式会社福山コンサルタント	160	0.66	なし
西日本不動産開発株式会社	60	0.25	なし
明治安田生命保険相互会社	60	0.25	なし
関 宣昭	60	0.25	なし
東京海上日動火災保険株式会社	60	0.25	なし
ニシラク乳業株式会社	60	0.25	なし
九州カード株式会社	60	0.25	なし
計	24,320 株	100%	

(4)会社役員に関する事項

会社における地位	氏 名	経 歴 等 (※就任時)
代表取締役	加茂野 秀 一	社長肩書
取 締 役	池 永 紳 也	北九州市 産業経済局長
取 締 役	石 川 達 郎	北九州市 建設局長
取 締 役	三 善 顕	UBE 三菱セメント(株)九州工場事務部長
取 締 役	松 本 淳	(株)ユアーズ 代表取締役社長
取 締 役	木 村 徹 哉	住友大阪セメント(株)小倉事業所業務グループリーダー
取 締 役	壹岐尾 恵 美	Hug 平尾台プロジェクト代表 (株)かいこ代表取締役
監 査 役	吉 野 浩 実	(株)西日本シティ銀行 常務執行役員 北九州総本部長
監 査 役	糸 永 卓 見	(株)太平設計 代表取締役

・当期中の取締役の異動

ア 辞任

令和5年6月29日の定時株主総会において、取締役の北里勝利氏、丹田健二氏、坪井治夫氏、安藤俊作氏が退任いたしました。

イ 就任

令和5年6月29日の定時株主総会において、取締役に池永紳也氏、石川達郎氏、松本淳氏、木村徹哉氏が選任され就任いたしました。

(5)社員の状況

令和6年3月31日現在

住所地	男性			女性			計
	正社員	嘱託社員	パート社員	正社員	嘱託社員	パート社員	
小倉南区	3	5	7	3	2	7	27 (64.3%)
うち地元(東谷地区)	0	3	4	1	1	3	12
北九州市内 (小倉南区を除く)	1	3	2	1	0	0	7
福岡県内	0	2	4	0	0	2	8
県 外	0	0	0	0	0	0	0
合 計	4	10	13	4	2	9	42

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
	円		円
<b>【流動資産】</b>	<b>【 141,682,446】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 10,215,947】</b>
現金及び預金	114,902,928	買掛金	547,667
売掛金	14,585,551	未払金	1,344,550
商品	2,039,796	未払費用	6,696,541
食料品	155,715	預り金	1,487,489
貯蔵品	323,026	未払法人税等	139,700
焼酎	2,045,536	<b>【引当金】</b>	<b>【 2,835,955】</b>
前払費用	1,592,608	賞与引当金	2,835,955
立替金	1,715,306		
仮払金	221,900	負債の部合計	13,051,902
未収入金	900,080		
保証金	3,200,000	純資産の部	
<b>【固定資産】</b>	<b>【 121,786,199】</b>	<b>【株主資本】</b>	<b>【 250,416,743】</b>
(有形固定資産)	( 121,494,999)	(資本金)	( 91,200,000)
建物	6,144,767	資本金	91,200,000
建物附属設備	4,732,213	(資本剰余金)	( 73,837,619)
構築物	45,189,233	資本準備金	22,800,000
車両運搬具	560,343	その他資本剰余金	51,037,619
工具器具備品	10,486,155	(利益剰余金)	( 85,379,124)
一括償却資産	554,884	繰越利益剰余金	85,379,124
土地	53,827,404		
(無形固定資産)	( 291,200)	純資産の部合計	250,416,743
電話加入権	291,200		
資産の部合計	263,468,645	負債及び純資産の部合計	263,468,645

自 令和 5 年 4 月 1 日  
至 令和 6 年 3 月 31 日

損 益 計 算 書

科 目	金	額
		円
【純 売 上 高】		
売 上 高	223,077,674	223,077,674
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	4,414,832	
当 期 製 品 製 造 原 価	10,820,265	
合 計	( 15,235,097)	
期 末 棚 卸 高	4,002,007	11,233,090
売 上 総 利 益		( 211,844,584)
【販 売 費 及 び 一 般 管 理 費】		226,188,063
营 業 損 失		( 14,343,479)
【营 業 外 収 益】		
受 取 利 息	1	
雑 収 入	7,074,053	7,074,054
【营 業 外 費 用】		
雑 損 失	3,920	3,920
経 常 損 失		( 7,273,345)
税 引 前 当 期 純 損 失		( 7,273,345)
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		164,200
当 期 純 損 失		( 7,437,545)

株主資本等変動計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日 単位 円

	株主資本						株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	繰越利益剰余金 利益剰余金 合計	利益剰余金 合計		
当期首残高	91,200,000	22,800,000	51,037,619	73,837,619	94,032,669	94,032,669	259,070,288	259,070,288
当期変動額								
利益剰余金の配当					△1,216,000	△1,216,000	△1,216,000	△1,216,000
当期純損益金					△7,437,545	△7,437,545	△7,437,545	△7,437,545
当期変動額合計					△8,653,545	△8,653,545	△8,653,545	△8,653,545
当期末残高	91,200,000	22,800,000	51,037,619	73,837,619	85,379,124	85,379,124	250,416,743	250,416,743

## 令和5年度 事業の概要【ソラランド平尾台（平尾台自然の郷）】

### 【主なイベント】

実施月	イベント名	参加人員
4月	北九州・平尾台トレイルランニングレース 2023 (4/16)	913人
	ソラランド平尾台(平尾台自然の郷)開園20周年記念式典	1,836人
5月	『Hiraodai Townsheep Camp 2023』音楽ライブ (5/3)	851人
	SDGs環境アクティブラーニング 市内小学校4年生 前期(5月～9月):19校 773人	773人
6月	七夕まつりイベント (6/24～7/7)	102人
7月	平尾台観光まつり (7/29)	5,116人
	ふわふわ・縁日イベント (7/29、30)	340人
8月	平尾台夕涼み LOVE JAM CREW BMX ショー (8/5、26)	90人
	ふわふわ・縁日イベント (8/5、6、11、12、13、14、19、20、26、27)	607人
	ペルセウス座流星群鑑賞会 (8/12)	3,343人
	平尾台夕涼み 福岡大学和太鼓部「鼓舞猿-KOBUZARU-」(8/19)	112人
9月	ふわふわ・縁日イベント (9/16、17、18、23、24、30)	242人
	新米まつり (9/24、25)	5,943人
	平尾台お月見会 (9/30)	239人
10月	ふわふわ&縁日イベント (10/1、15、21、22)	173人
	SDGs環境アクティブラーニング 市内小学校4年生 後期(10月):3校 161人	161人
	「EXILE TETSUYA with EXPG」(ダンスワークショップ) (10/8)	352人
	ハロウィンイベント お菓子プレゼント (10/28、29)	200人
11月	そば段位認定会北九州大会 (11/5)	26人
12月	メロンちゃんバルーンアートショー クリスマスバージョン (12/23)	46人
1月	平尾台初日の出会 (1/1)	1,619人
2月	平尾台野焼き一般見学会 (2/10)	1,333人
3月	平尾台クロスカントリー2024 (3/17)	3,624人
	平尾台はるはなび (3/23)	1,339人